## 下水道特別委員会

## 定地はどこか。 平成19年度の工事予

- と下田畑地内2 である。 上八幡地内15・ 5 7 ha ha
- うか。 養基3区の計画はど
- A したい。 の議会に方向性を提示 出来れば9月か12月
- 道計画は。 池野連担地域の下水
- A 併浄化槽の補助金制度 複雑な所もあるが、 合って進める。 も合わせて、十分話し 地形とか間取り等、
- 公共施設の接続は。
- A 後基本的には公共下水 道に接続している。 には繋げない。 今まではすべて下水



環境学習 最終沈殿池の上部に

験等を参考にされたか。

人以外は地域割り、

経

参加者は公募された

名、その他は前年度の

委員39名中、公募17

Q 何回開催されたか。 委員が自主参加された。 委員会は現在までに 出

が聞けるのでは。

行財政改革特別委員会

- A 70 % 行ない、 ~4月までに3~4回 出席率は60
- なく、 役割分担をするのでは が集まる事ができ意見 すると、専門分野の方 委員が集まってから 部会別に公募を
- 席率は。

ショップの進捗状況に

まちづくりワー

ついて報告(町報7月号

P 4 参考)

- 4部会に分かれ2月
- A 必要になる。もっと多 標に基づき、現状値 だき進めていきたい。 くの方に参加していた 目標値等の作成時には 今後、生活課題、指

第3部会=都市、 第2部会=生活環境 第1部会=保健医療福祉 ワークショップ各部会 産業、 教 交通 育、

第4部会=町民主体、 財政 行

生涯学習

## 編









に激論を交わしながら作成しました。 くりを早速今回発行するNo25号に活かそうと、写真、 議会だより」では、全国奨励賞を連年受賞されており、そこで学んで来た紙面づ 先頃、 編集委員会で愛知県幸田、 音羽両町に研修に行って来ました。両町とも みだし文字や記事、 編集

(安田)

ぜひともみなさまのご意見・ご感想をお待ちしております。

何にしましても基本は、

一人でも多く読んで戴くような紙面づくりであります。





大豆油インキで印刷しています。